

【資料 10】

学童クラブニーズへの対応について

- 入所希望者（特に低学年の児童）と定員に大きくかい離があり、今後も需要増が見込まれる地域については、学童クラブの改修や増設等を含め、定員の確保方策を検討していく。

- 学童クラブに、学校長期休業（春休み・夏休み・冬休み）のみの利用登録（スポット利用）の新設を検討する。

- 放課後子どもひろばに、学童要件に該当する児童に対する付加機能を付けたサービスの仕組みを検討する。